教科目名 心理学 (Psychology)

学科名・学年 : 5年全(教育プログラム 第2学年 科目)

単位数など: 選択 1単位 (後期1コマ,学習保証時間22.5時間)

担 当 教 員 : 藤田 文

授業の概要

心の動きの基礎や仕組みに関して蓄積されてきた知見や理論を学ぶと共に ,できるだけ身近な現象や経験を通して心とは何か , 心の健康に何が必要かについての問題意識と理解を深める .

達成目標と評価方法

大分高専目標(A1) , JABEE 目標(a)

- (1) 心理テストの実体験によってパーソナリティーテスト等の意義を理解する .(定期試験)
- (2) 基礎的な心理実験の経験を通して心のメカニズムに接近する科学的な方法論を学ぶ.(定期試験)
- (3) 人間の心に関する一般的な先入観や誤解を廃して,科学としての心理学という認識を育てる.(定期試験)
- (4) 人間関係の理解や調節に心理学の知見を活用することを学ぶ.(定期試験)

	大間対応の 授		頂	<u>ほ子の知光を</u> 目	内容	理解度の自己点検
	,,			н	77 11	【理解の度合い】
1						L DE NOT CONTROL VIII
2						
3						
4						
5						
6						
7						
						7 - 15 A A A A A A A A A A A A A A A A A A
88	ļ					【試験の点数】 点
9						【理解の度合い】
10						
11						
12						
13						
14						
15						【試験の点数】 点
16	感覚と知覚	Í			感覚と知覚の違い、知覚の特性の理解	【理解の度合い】
17	認知(もの	の見え方	う・見方	ī)	知覚のずれと認知的情報処理の理解	
18	記憶(記憶の理論)				記憶のボックスモデルと記憶方略の理解	
19	記憶(日常生活における記憶)			己憶)	日常生活の記憶のあいまいさの理解	
20	記憶と忘却				記憶と対照的な忘却のメカニズムの理解	
21	思考(思考	思考(思考の特性と歪み)			日常生活における思考の歪みの理解	
22	対人認知		_ ,		対人認知における印象形成の理解	
23	後期中間記					【試験の点数】 点
24	後期中間記		とと解言	 Н.	自分の理解力を分析し ,わからなかった部	【理解の度合い】
	12743 1-34	V-37(- 2 /31)_	- 731 1		分を理解する.	
25	パーソナリ	リティーの)理論		パーソナリティーの類型論特性論の理解	
26	パーソナリ				パーソナリティーテストの実施法の理解	
27	心の健康(着)	適応・不適応状態に至る心の特性理解	
28	心の健康(-J /	ストレス状態の理解と対応	
29	心理療法の	-	`)		精神分析・行動療法・認知療法等の理解	
25	心理原况。	/ · 王 um				
20	後期期末記	計 F 全				 【試験の点数】 点
30	後期期末記		こ レ 色忍言			【試験の点数】 点
	1友别别不可				L い .日常生活の中での具体的な心の体験と結	【総合達成度】
履修上の注意 びはずばれ上のず同じはない						【総口達成技】
#4	11 =					
教	科 書 授業の進行に合わせて教材を資料として提供する.					
参	考 図 書 梅本尭夫・大山正編著「心理学への招待」サイエンス社					
関	連科目哲学概説					
松公	合 評 価		•		ർ績+後期期末試験成績) / 2	
WES	н ні іщ	総合評値	西が 60	点以上を合格	るとする こうしゅう	 【総合評価】 点
		1				【総合評価】 点